

令和元年度第1回理事会会議録

日 時 令和元年9月4日(水) 19:00~20:45
場 所 鹿児島女子高等学校セミナーハウス
出 席 末永, 隈本, 中原, 木佐貫, 鮫島, 中曲瀬, 濱田, 鶴留, 原田, 安楽, 福寄, 吉田, 伊藤, 小園, 西谷, 山下, 力久, 本山
委 任 上大田, 諸岡, 土器屋, 米澤

議 題

1 協議事項

- (1) JBA評議員会について
木佐貫専務理事より報告があった。現4月~3月の年度を, 10月~9月へ変更される。
- (2) 九州ブロック国体報告
中曲瀬強化委員長より報告があった。少年男子が昭和50年以来の予選を突破しての本国体出場を決めた。また, 成年男子が予選リーグを突破し, 決勝リーグ2位での本国体出場を決めた。成年女子は, 予選リーグを突破し決勝リーグに進出したが, 熊本, 福岡に敗れ本国体出場はならなかった。少年女子は, 残念ながら予選リーグ敗退となった。しかし, 中学3年生に有力な選手がいるので, 来年の鹿児島国体に向けてレベルアップを図る。
- (3) 県民体育大会について
鶴留理事より今年度県民大会についての説明が行われた。なお, 令和2年度の県民体育大会については, 国体の実施に伴い, 中止となる。次回は令和3年に実施される。
- (4) U-15大会について
8月26日より一次ラウンドを実施した。選手登録に関して, 中学校間の移籍や, 県総体日程との関連で, 認識の違いが見られた。今後の検討課題である。
- (5) 審判委員会より
インターハイを無事終えることができた(TO, 審判)。今後の更なる向上に向け,
ア 各大会でTOの割当をあらかじめ決める
イ 毎試合TO主任をつける
ウ B級以上の審判員の審判謝金を2,000円に引き上げて欲しい
の提案が行われた。各部署で議論を重ね, 次回理事会でさらに審議することになった。
- (6) レブナイズとの協定について
県協会, レブナイズとの間で8月5日に記者会見を行い, 2020年の国体等に向けて, 更なる協力態勢をとることになった。吉田理事より, 選手間の協力, 登録チーム向けのチケットに販売についての案内があった。

2 その他

- (1) 国体に向けてのTシャツ販売の提案が行われた。マークのデザイン, 色等を決定し, 販売を促進することとした。
- (2) 小園理事より, インターハイ終了についての謝礼があった。
- (3) 安楽理事より, ウィンターカップ予選について, 昨年度との変更点を中心に説明が行われた(飲食店ブースの出店, 大会パンフレットの作成, テレビ中継)。
- (4) 鮫島理事より国体に向けてTシャツ, レブナイズチケットの販売を一丸となって取り組むよう提案があった。
- (5) 山下理事より3x3の県内の現状について報告があった。県内大会での審判確保について依頼があった。